

令和 8 年度第 2 回物流等関連施設等指定管理者選定評価委員会会議録	
日 時	令和 8 年 9 月 1 日（火）14 時 00 分～16 時 00 分
開 催 場 所	横浜市役所 18 階会議室みなと 11・12
出 席 者	嘉藤委員長、石黒委員、原田委員、村松委員、山谷委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	非公開
議 題	1 応募の状況について 2 書類審査 3 面接審査 4 意見交換 5 採点・集計 6 その他
決 定 事 項	1 応募者が欠格事項に該当しないことを確認した。 物流等関連施設：横浜港埠頭株式会社 港湾厚生関連施設：一般社団法人横浜港湾福利厚生協会 2 書類及び面接審査の結果を前回の委員会で決定した評価基準に基づき採点した結果、両応募者ともに最低基準点を満たした。 3 最終報告のとりまとめに向けた意見交換を行った。
議 事	1 応募状況について （事務局）物流等関連施設については横浜港埠頭株式会社（以下「埠頭会社」という。）より 8 月 3 日に、港湾厚生関連施設については、一般社団法人横浜港湾福利厚生協会（以下、「厚生協会」という。）より 7 月 31 日に応募書類が提出された。両者とも、欠格事項の「法人税等の租税を滞納していること」及び「暴力団又は暴力団支配法人等であること」に該当しないことを確認した。 2 書類審査及び面接審査 （事務局）審査の方法について説明 （委員長）応募者の財務状況の確認結果について担当委員から報告願う。 （委 員）両応募者の財務状況については、どちらも良好である。 （委員長）応募書類は事前に確認済みなので、応募者からのプレゼンテーション、ヒアリングを行う。埠頭会社、厚生協会の順番で進める。 《埠頭会社プレゼンテーション及びヒアリング》 主な質疑項目は以下のとおり。 ・人員配置計画について ・効率的な管理について ・安全対策について ・環境課題への取組について 《厚生協会プレゼンテーション及びヒアリング》 主な質疑項目は以下のとおり。 ・人員配置計画について ・経営基盤について

	・利用者サービスについて ・個人情報への対応策について ・収支計画書について 3 採点・集計 (事務局) 各応募者の総得点は以下のとおりである。 ・物流等関連施設：埠頭会社 851 点/1,000 点満点 ・港湾厚生関連施設：厚生協会 844 点/1,000 点満点 両者ともに、最低基準である合計得点 600 点かつ各大項目の得点が 40%を超える条件を満たした。 (委員長) 両応募者とも、委員会が定めた最低基準点を満たし、指定管理者としてふさわしいと判断される。指定候補者として選定するため、最終報告に向けた意見交換を行う。 <物流等関連施設について> (委 員) 施設を一体的に運用することで、利用者目線に立ってサービス提供を行っている点が高く評価できる。 <港湾厚生関連施設について> (委 員) アンケート等を通して利用者の声を管理・運営に反映している点が高く評価できる。 4 その他 (事務局) 今後のスケジュールについて説明。 <説明要旨> ・第3回委員会は、9月下旬に開催する。 ・本日の会議における意見交換及び「御意見シート」を踏まえた選定報告書案を作成し、事前に委員に送付する。 ・第3回委員会では、選定報告書を確定し、指定候補者を正式に選定する。 (委 員) 了解。
資 料 ・ 特 記 事 項	1 配付資料 会議次第 資料1：物流等関連施設応募書類 資料2：港湾厚生関連施設応募書類 資料3：指定管理収支決算書（令和5年度～令和7年度）及び令和8年度収支計画書 資料4：採点シート 資料5：御意見シート 2 特記事項 特になし